

水道スマートメーター化・水道ポータルサイト導入事業について

(1) 水道スマートメーター

水道使用量を自動でデータ送信できる機能を備えたメーターの導入により、宅内漏水等の早期発見や検針・請求サイクルの統一のほか、迅速な災害対応などが図られ、市民サービスの向上と利用者に対する負担を軽減する。

【概要】

- ・既存の隔測表示器を取り外し、通信端末を設置する。
- ・設置数：約 1750 戸

- (1) 風連地区（約 1,420 戸）
- (2) 智恵文・名寄郊外地区（約 260 戸）
- (3) その他難検針箇所等（約 70 戸）

※難検針箇所とは積雪等により、検針が実施できない箇所



【入札結果】

- ・公募型プロポーザル方式にて受託候補者選定
⇒ 北海道電力ネットワーク株式会社（代表企業）が受託候補者に決定
※通信端末設置業者は北海電気工事株式会社（構成企業）

【導入スケジュール（予定）】

- ・契約内容等の詳細を受託候補者と協議後、8月下旬に契約予定
- ・設置時期：R6年9月中旬からR7年1月中旬まで

（設置計画）

設置地区	設置時期（予定）
智恵文・名寄郊外・風連郊外	R6年9月中旬から10月まで
風連市街地・その他難検針箇所等	R6年11月から

※検針票（上下水道料金のお知らせ）の配付は、通信端末の設置が完了した箇所から、随時、ポスト投函から郵送（はがき）に変わる予定。

(2) 水道ポータルサイト

インターネットを利用したサービスの導入により、使用開始・中止等の利用手続や料金等のデータ確認がいつでも簡単にできるほか、災害時の断水や宅内漏水等の通知を受け取ることができ、利用者の利便性が向上する。

【概要】

- 名寄市水道利用者が対象（スマートメータ設置者以外でも利用可能）
- インターネットで検針情報（使用水量や料金の確認）などのサービスを提供する。
- 水道開始、中止等の手続きがインターネット上で可能なため、来庁による水道窓口手続きをデジタル化する。
- 水道事業者からの各種お知らせ事項（断水情報等）の通知ツールにも応用

【導入業者】

株式会社BSNアイネット
※料金システム導入業者



【導入スケジュール（予定）】

- 料金システム改修作業：R6年12月まで
- スマートメーター連携作業：R7年1月下旬まで
- 運用テスト：R7年2月中旬まで
- HPや広報等で周知：R7年1月から
- 運用開始：R7年2月下旬から